



有佐小だより

令和3年 4月30日

第2号

文責 岩見 浩史

交通安全教室



朝、学校近くの交差点や踏切で登校の様子を見守っていますが、有佐小校区は道が狭く歩道のないところが多いと感じます。また、朝は特に交通量も多く、子どもたち自らが交通安全に気をつける態度や能力を身に付ける必要があると考えます。本校では早速4月16日(金)に交通安全教室を実施しました。交通安全協会、市民活動政策課、地域の交通指導員・見守り隊の方をお招きし、1・2年生には道路の歩き方、3～6年生には自転車の乗り方について指導をしていただきました。子どもたちも真剣に話を聞いたり、繰り返し練習に取り組んだりしていました。学んだことを実際の道路で生かすことが大切です。学校・家庭・地域が連携して子どもたちの安全を守るとともに、子どもたち自身の危険回避能力を高めていくよう指導して参りましょう。



4月23日(金)は好天に恵まれ、感染症対策をした上で予定通り遠足を実施しました。まず、体育館に集まって今年度の委員会のメンバー紹介やめあての発表を行いました。それから1年生の歓迎会を行いました。2年生から手作りのメダルのプレゼントが渡された後、1年生が一人一人自己紹介をしました。

その後、運動場に集合し、いつも子どもたちの登下校を見守ってくださっている地域の方との対面式を行いました。「よろしくお願いします!」とあいさつをした後、1年生は6年生と一緒に鏡が池公園に向けて出発しました。

公園では思い思いに遊具等で楽しそうに遊んでいました。6年生は最高学年らしく、最後まで1年生のお世話をがんばってくれました。でも、1年生のペースに合わせて歩くのはとても疲れたみたいでした。ご苦労様でした、ありがとう!

くまもと防災教育月間

熊本地震の発生から5年が経ちました。熊本県では毎年4月を「くまもと防災教育月間」と位置付け、地震の貴重な経験の風化を防ぐと共に防災意識の醸成を図っています。本校でも4月14日(水)に緊急地震速報の音を放送で流し、命を守る行動をとらせる「シェイクアウト訓練」を実施しました。今回は授業中の行動の訓練でしたが、地震は休み時間や登下校中、帰宅後などいつ起こるか分かりません。いろいろな場合を想定した訓練を今後も工夫し、子どもたちが自分で考えて命を守る力を向上させていきたいと考えています。ご家庭でも、もし地震が起きた際の避難場所や連絡先等、子どもたちと話し合われておられますようお願いいたします。



連休中も気を付けて!

熊本県は4月19日に新型コロナウイルスの県独自の警戒リスクレベルを4に、23日には最上位の5に引き上げました。これらをうけ、4月28日(水)に予定していた授業参観と学級懇談会を残念ながら中止することにいたしました。学校でのお子様の様子をご覧になることを楽しみにされていた保護者の皆様には大変申し訳ないと思いますが、子どもたちやご家族の健康や命を守ることを第一に考え判断いたしました。どうかご理解いただきますとともに、連休中ご家庭においても感染拡大防止のために手指の消毒やうがいの励行、検温等ご指導いただくようお願いいたします。

